3|17 最高賞を受賞

関口英康さんが受賞を報告

3月13日に東京都で行われた㈳日本蕎麦協会主催の平成20年度全国そば優良生産表彰式で農業の部の最高賞となる農林水産大臣賞を受賞した関口英康さん（富里）が報告のため役場を訪れました。

本表彰は、業界団体や研究者らで構成する審査委員会が、遊農地・転作・優れた技術等の活用や地域への貢献などで優良な実績を上げている農業者や団体を選考し表彰しています。

受賞した関口さんは、表彰式での事例発表の話等を交えながら、受賞の喜びを語っていました。

賞状を手に受賞を喜ぶ関口英康さん（中央）

ご厚志ありがとうございます

皆さまのご厚志に感謝申し上げます

3月2日に留萌市の㈱佐藤公務所（佐藤甚吉代表取締役）様より「幼児教育に役立ててください」と文化交流センター図書室に大型絵本6冊を寄贈いただきました。

また、留萌市の北都建設工業㈱（春木啓孝代表取締役）様より小平幼稚園に3月10日に絵本の寄贈を、25日には同園のワックス清掃をしていただきました。

3月12日には町商工会女性部（永井幸子部長）様より「新入学児童に渡してください」と交通事故防止を祈願した手作りマスコットを寄贈いただきました。

横濱町長に交通安全マスコットを手渡す永井町商工会女性部長

全75人が思い出を胸に…

町内で卒業（園）式

町内の小学校、中学校、幼稚園の卒業（園）式がそれぞれ行われました。

町内で卒業証書を手にした児童は28人、生徒は25人、計53人。小平・鬼鹿両幼稚園では22人の園児が卒園証書を手にしました。

卒業（園）生らは、別れを惜しみつつも、4月から始まる新しい生活に、期待を膨らませながら、思い出のいっぱい詰まった学び舎を後にしました。